古くより諸霊を慰める供養として大切にされてきたのがお燈明。
暗闇を照らす一筋の燈明は仏の智慧とされ、その御光の功徳を亡き諸霊に廻らす
という徳を授かるとされています。

お燈明

法要当日ならびに16日の送り火に灯されます

※ご記入は、はっきりと正確にお書き下さい。

一霊に付き千円

精霊名（戒名・法名・俗名・ペット名等）	施主名（要フリガナ）	当院で記入

合計　燈　　円

献花

仏前に供える御花をご希望される方は
施主のお名前を左記にご記入ください。

※ご記入は、はっきりと正確にお書き下さい。

一束　二千円

施主名	施主名
施主名	施主名